

令和2年度 大阪ふれあいおりがみ等使用実態調査まとめ

1. 調査期間

令和2年10月16日（金）（おりがみに同封）から12月18日（金）まで

2. 各設問の結果まとめ

有効回答件数 218校（回答率：約21%）

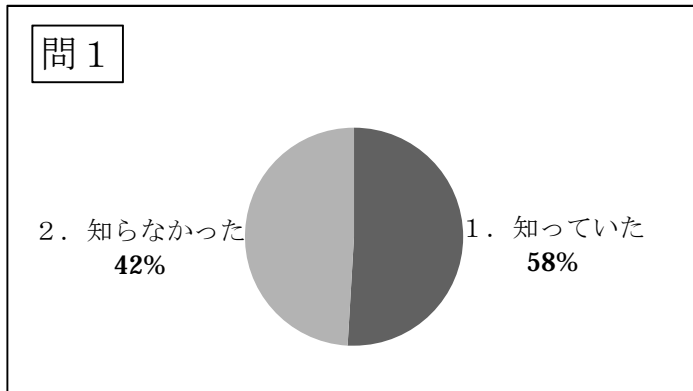
※使用実態調査配布：府内小学校1,037校（国・公・私立、支援学校含む。）

- 〇 ふれあいおりがみを知っている割合は 58%（令和元年度 51%）
- 〇 ふれあいおりがみの使用割合は 98%（令和元年度 99%）
- 〇 ふれあいすごろくを知っている割合は 55%（令和元年度 45%）
- 〇 ふれあいすごろくの使用割合は 87%（令和元年度 88%）

※各設問ごとの%は、四捨五入のためその合計値が100にならない場合があります。

【大阪ふれあいおりがみについて】

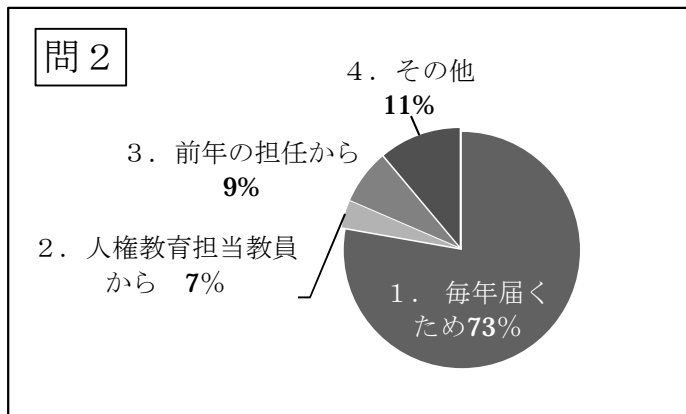
問1 「大阪ふれあいおりがみ（以下、おりがみ）」をご存じでしたか



①知っていた	127 件	58%
②知らなかった	91 件	42%
③回答なし	0 件	0%

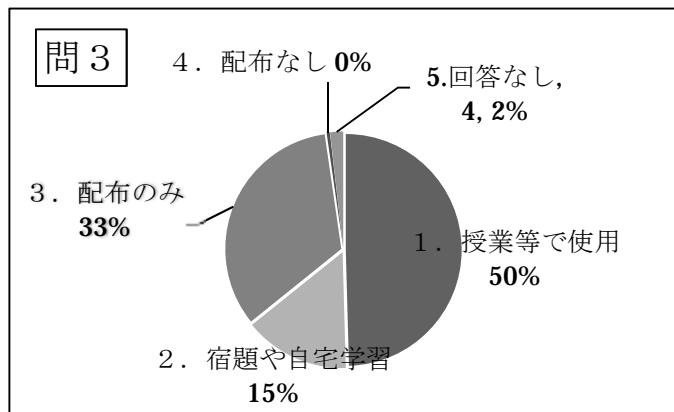
おりがみを「知っていた」という回答が約半数の58%となっており、毎年実施することで、一定の周知が図れていると考えられる。（令和元年度51%）

問2 （問1で「1」と回答いただいた方）どのような経緯でお知りになりましたか



①毎年届くため	93 件	73%
②人権教育担当教員から 事前に周知があった	9 件	7%
③前年の3年生の担任から 聞いた	11 件	9%
④その他	14 件	11%
⑤回答なし	0 件	0%

問3 おりがみを使用されましたか（使用される予定ですか）

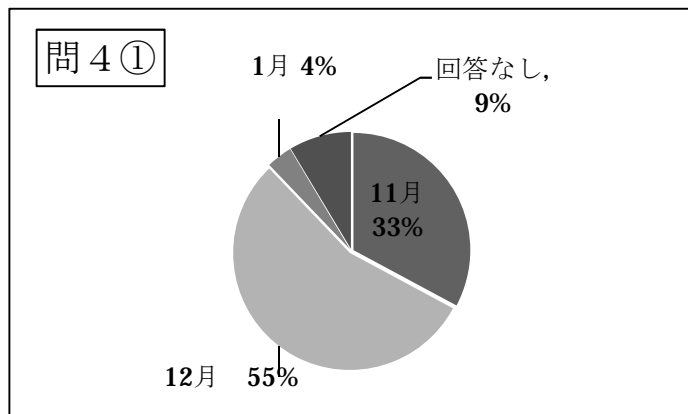


1. 授業等で使用	108 件	50%
2. 宿題や自宅学習として配布	32 件	15%
3. 配布のみ	73 件	33%
4. 配布しない	1 件	0%
5. 回答なし	4 件	2%

問4（問3で、「1」または「2」と回答いただいた方）

①いつ、②何の授業や教科で、③どのように使用されましたか（されますか）④障がいに関する子どもの理解度は上がったと感じますか。（全体 158 件）

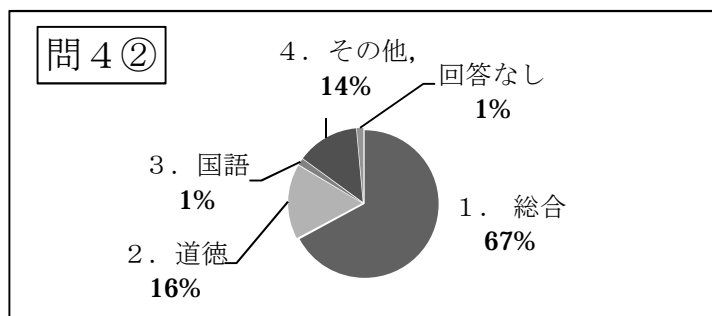
①いつ



11月	46 件	33%
12月	77 件	55%
1月	5 件	4%
回答なし	12 件	9%

「12月」が最も多かった。おりがみ送付時に同封している送付文の内容にもとづき、「障がい者週間（12月3日～9日）」、及びその前後に活用されていると思われる。

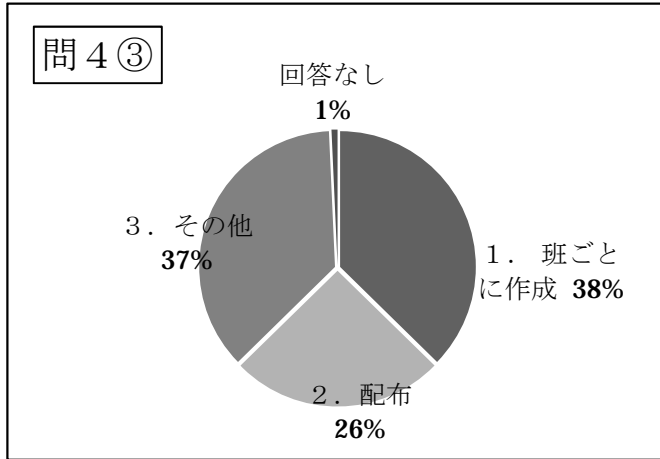
②何の授業や教科で



①総合的な学習	94 件	67%
②道徳	23 件	16%
③国語	2 件	1%
④その他	19 件	14%
回答なし	2 件	1%

「総合的な学習」が最も多く、その次に「道徳」と続いた。その他としては、「自主学習」「朝の学習」等の意見があった。新型コロナウイルス感染症による休校の影響もあり、「自宅学習」の意見もあった。

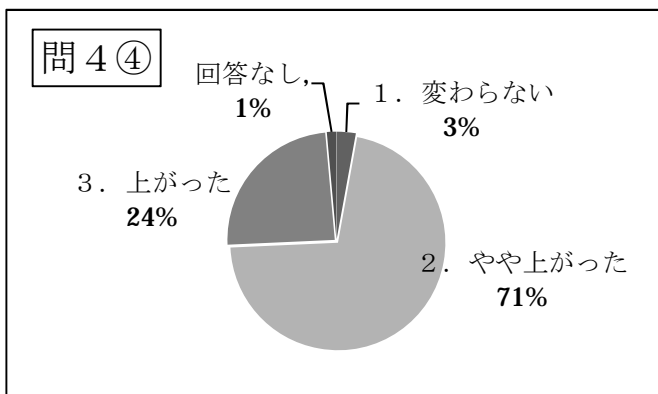
③どのように



①班ごとにおりがみを作成した	53 件	38%
②宿題や自宅学習として配布した	36 件	26%
③その他	52 件	37%
回答なし	1 件	1%

①の回答が減少（昨年度：53%）している原因としては、新型コロナウイルス感染症の影響により、距離を保つ必要があったからであると考えられる。昨年度までは、交流会で使用したり、おりがみに書かれている障がいの特性を読み、思ったことや考えたことを話し合うという活用方法もあった。

④障がいに関する子どもの理解度は上がったと感じますか。

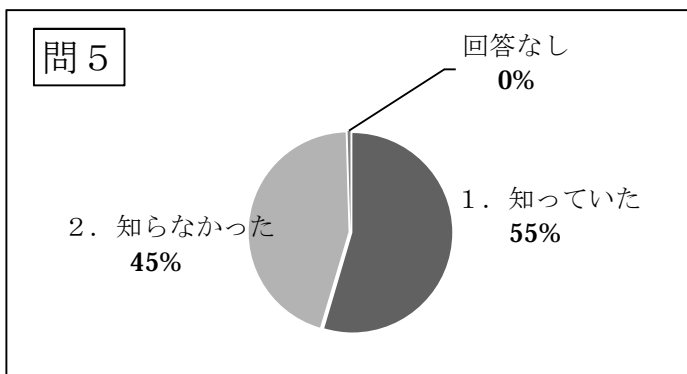


①変わらない	13 件	3%
②やや上がった	101 件	71%
③上がった	32 件	24%
回答なし	12 件	1%

・「上がった」「やや上がった」という回答が95%と、障がいに対する理解度は一定程度向上したと考えられる。

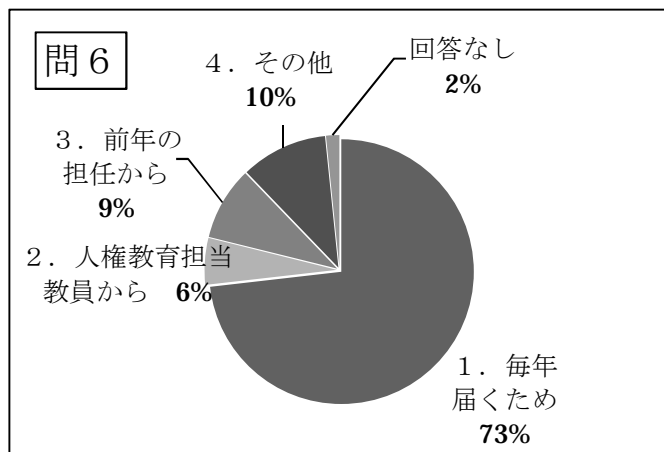
【大阪ふれあいすごろくについて】

問5 「大阪ふれあいすごろく（以下、「すごろく」と記載）」をご存じでしたか



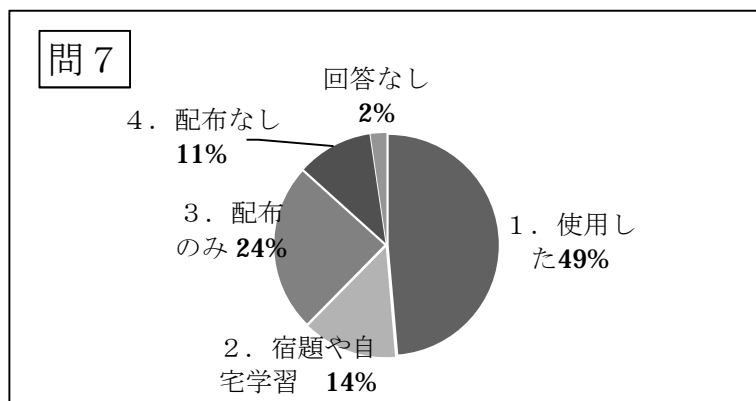
①知っていた	119 件	55%
②知らなかった	98 件	45%
③回答なし	1 件	0%

問6（問5で「1.知っていた」とご回答いただいた方）どのような経緯でお知りになりましたか



①毎年届くため	90件	73%
②人権教育担当教員から事前に周知があった	7件	6%
③前年の3年生の担任から聞いた	11件	9%
④その他	13件	10%
⑤回答なし	2件	2%

問7 すぐろくを使用されたことがありますか（使用される予定ですか）

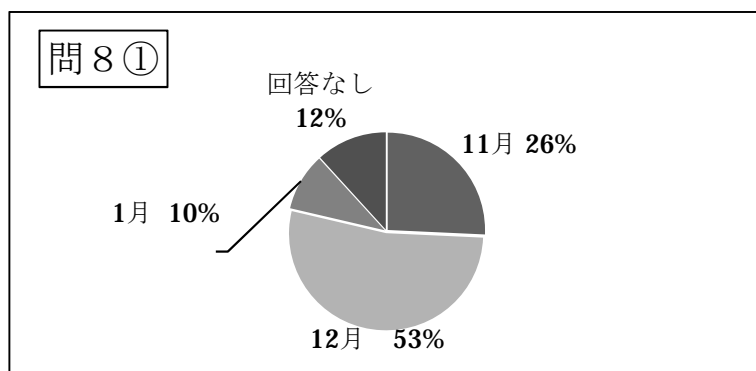


①授業等で使用	106件	49%
②宿題や自宅学習として配布	30件	14%
③配布のみ	53件	24%
④配布しない	24件	11%
⑤回答なし	5件	2%

問8（問7で、「1」または「2」と回答いただいた方）

具体的に①いつ、②何の授業や教科で、③どのように使用されましたか（されますか）

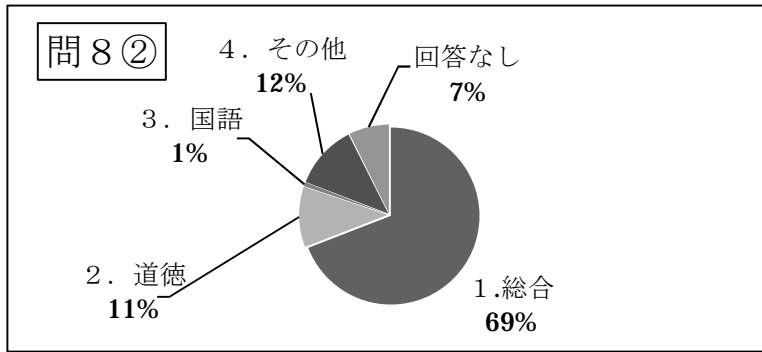
①いつ



11月	27件	26%
12月	100件	53%
1月	9件	10%
回答なし	13件	12%

・使用した月は、おりがみ同様「12月」が最も多く、全体の53%を占めた。

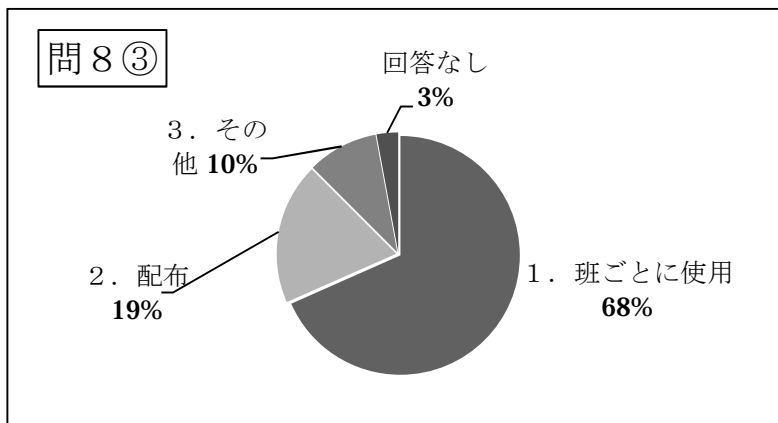
②何の授業や教科で



①総合	94 件	69%
②道徳	15 件	11%
③国語	1 件	1%
④その他	16 件	12%
回答なし	10 件	7%

・おりがみと同様に「総合的な学習」が最も多かった。その他の回答としては、「学活」「人権教育」「休み時間」などがあった。

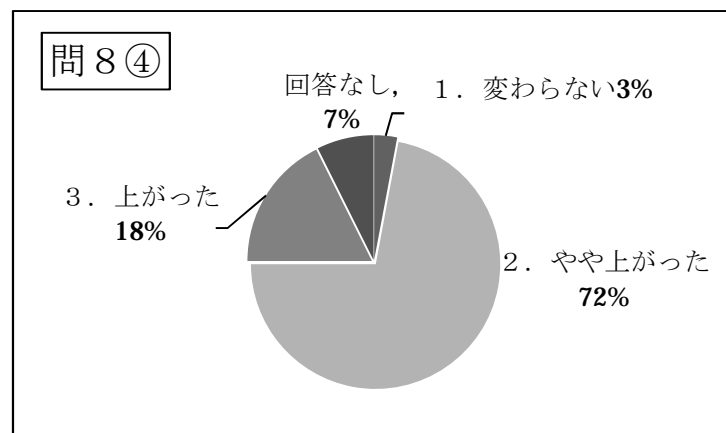
③どのように



①班ごとにすごろくをした	93 件	68%
②宿題や自宅学習として配布した	26 件	19%
③その他	13 件	10%
回答なし	4 件	3%

・新型コロナウイルス感染症の影響により、密を避けるため班ごとでの使用が昨年度より減少（昨年度：75%）。その他としては、「全員で書いてある内容を確認した」等があった。

④障がいに関する子どもの理解度は上がったと感じますか。



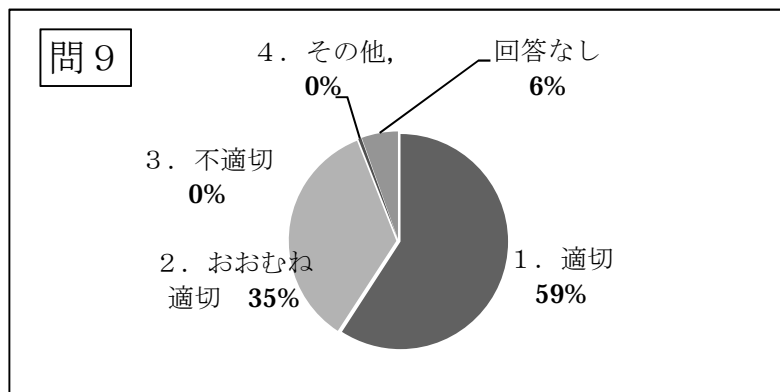
①変わらない	4 件	3%
②やや上がった	98 件	72%
③上がった	24 件	18%
回答なし	10 件	7%

・「上がった」「やや上がった」という回答が 90%と、おりがみと同様に障がいに対する理解度は一定程度向上したと考えられる。

問9（おりがみ・すごろく全般について：全員ご回答ください）

掲載内容や、提供方法、その他良かった点・改善すべき点など、全般的にご自由にご記入ください。

①掲載内容について



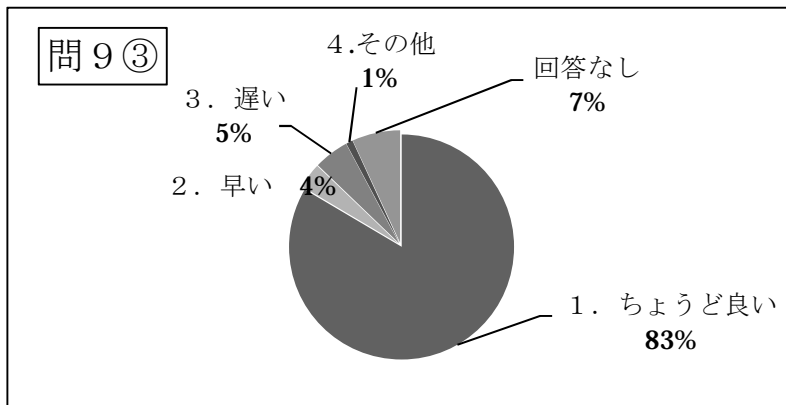
① 適切	129 件	59%
② おおむね適切	76 件	35%
③ 不適切	0 件	0%
④ その他	1 件	0%
回答なし	12 件	6%

- ・内容については、「①適切」と「②おおむね適切」を合わせると94%を占めた。
- 一方で、「すごろくの枚数が少ない」という意見もあった。

②掲載内容について（自由記述、抜粋）

- ・イラスト等が豊富で、子ども達は楽しく学んでいた。
- ・子どもたちが意識すべきことが、分かりやすくイラスト付きで良かった。
- ・カラー、絵などがあり子供たちが興味を持った。
- ・わたしたちにできることが書いてあるのが分かりやすい。
- ・目、耳、体の不自由な方について、分けて書かれていたりどう声をかけるかなど分かりやすかった。
- ・すごろくは班でさせたいので8～10枚ほしい。（1クラス）
- ・すごろくがあるため、早く順番を回したい子とクイズをゆっくり解きたい子でケンカしながらも、遊びを通して学べていたと思います。
- ・すごろくが面白かったようで、休み時間にもしていました。
- ・おりがみの作り方の手順が分かりやすく示されており、苦手な児童でも作ることができていた。
- ・ユニバーサルデザインの中のガラパコスケータイは最近は見ないので、リモコン等、別の物に変えると子どもたちに伝わりやすいと思います。
- ・3年生の教材とするには、やや情報量が多かったです。
- ・学校に気持ちをうまく伝えられない児童がいるので、おりがみ・すごろくにのっている所は説明しづらかったです。
- ・コロナの問題があり、今回は授業ですごろくはできませんでした。家庭で使用してもらおうと配布しました。

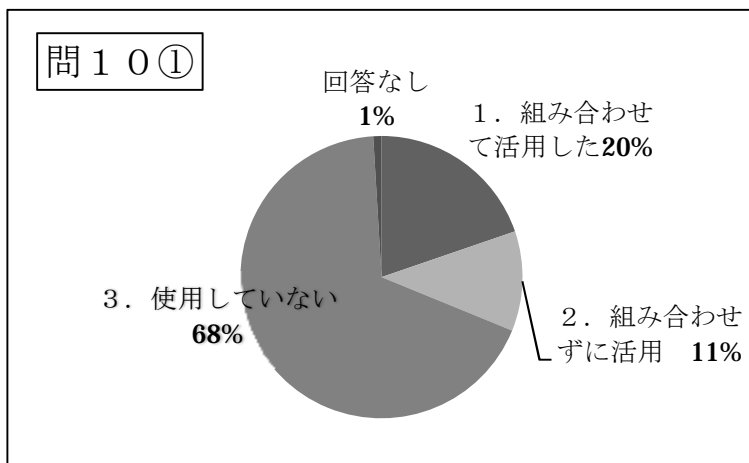
③配布時期について



① ちょうどよい	217	83%
② 早い	4	4%
③ 遅い	22	5%
④ その他	2	1%
回答なし	20	7%

・「ちょうどよい」という回答が8割を占める一方、「遅い」という回答には「もう少し早い時期に配布してもらえると、活用の仕方について計画しやすい。」という意見が複数挙がった。

問10 おりがみ・すごろくを有効活用していただくため、授業用スライドを作成しています。このスライドについて、活用されましたか。(活用される予定ですか)



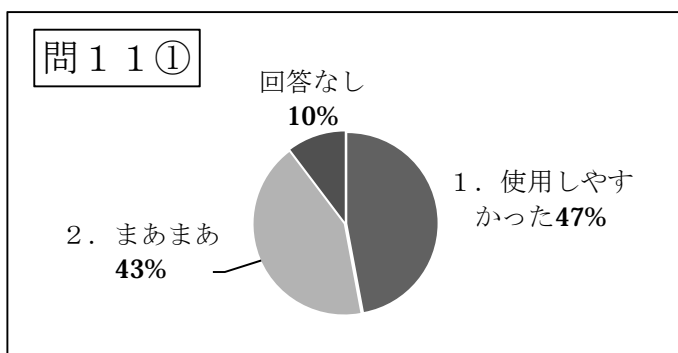
①おりがみまたはすごろくと組み合わせて、授業等で活用した	33 件	20%
②おりがみまたはすごろくと組み合わせてはいないが、授業等で活用した	30 件	11%
③使用していない	198 件	68%
回答なし	4 件	1%

・「使用していない」理由としては、「時間的に余裕がない」が一番多く、その他「知らなかった」「ネット環境が不十分」等の意見があった。

問11 (問10で、「1」または「2」と回答いただいた方)

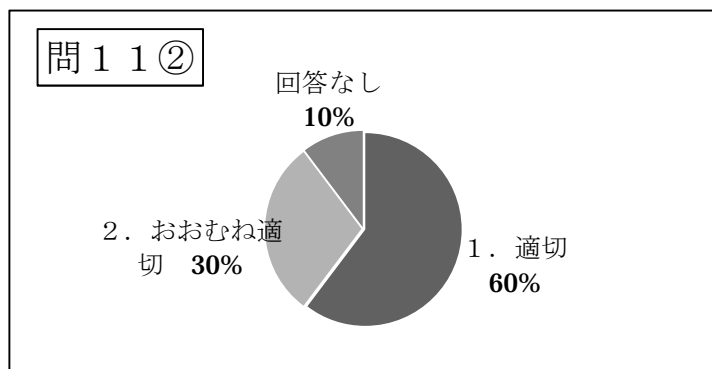
スライドについて、掲載内容や、提供方法、その他良かった点・改善すべき点など全般的に、ご自由にご記入ください。

①使用しやすさについて



① 使用しやすかった	32 件	47%
② まあまあ使用しやすかった	29 件	43%
③ 使用しにくかった	0 件	0%
回答なし	7 件	10%

②掲載内容について

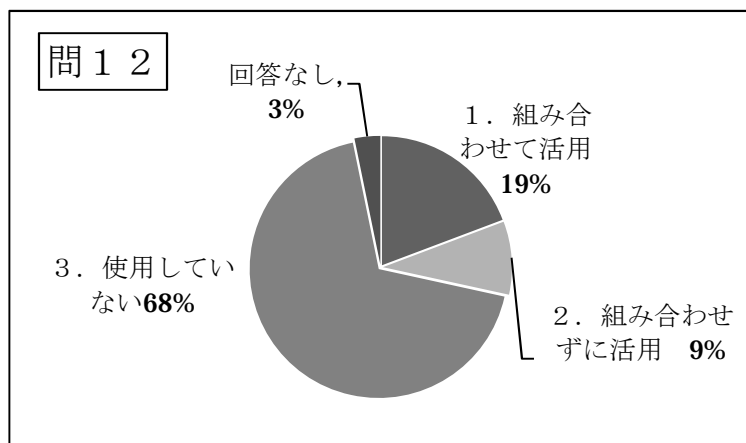


① 適切	41件	60%
② おおむね適切	20件	30%
③ 不適切	0件	0%
回答なし	7件	10%

③スライドの内容について良かった点・改善すべき点等あればご記載ください。(自由記述、抜粋)

- ・指導のポイントが分かりやすく誰でも使用しやすい。
- ・子どもたちに分かりやすく、授業として使えるように完成されているのがとても使いやすい。
- ・とても分かりやすかったです。自分だったらどうしたらいいだろうと考えるいい機会になりました。
- ・目に見えない障がいについても書かれてあった。マークに子供たちが興味を持てた。
- ・大阪らしさがあってよかった。
- ・1時間でみるにはすこし量が多いように感じた。2時間半使って授業しました。
- ・アニメーションの付け方を変えてほしい。(現在は真ん中から反映されるが、子どもたちは文章を読みながらため、上から反映してほしい。)

問 1 2 おりがみ・すごろくを有効活用していただくため、授業用シナリオを作成しています。このシナリオについて、活用されましたか。(活用される予定ですか)



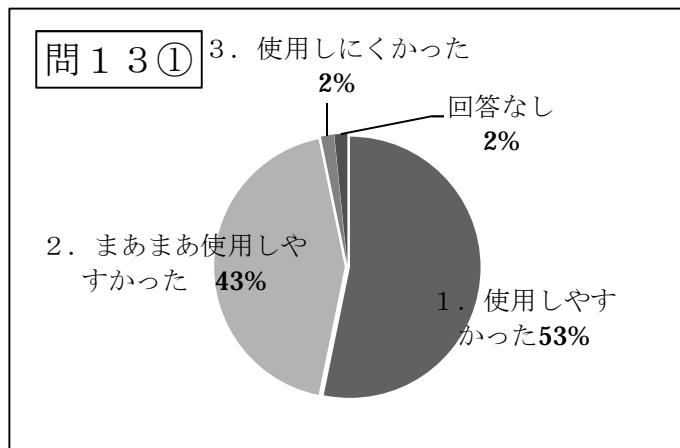
① おりがみまたはすごろくと組み合わせて、授業等で活用した	42件	19%
② おりがみまたはすごろくと組み合わせてはいないが、授業等で活用した	20件	9%
③ 使用していない	149件	68%
回答なし	7件	3%

- ・「使用していない」理由としては、「新型コロナウイルス感染症による休校のため時間的に余裕がない」が一番多く、その他「知らなかった」「年間計画に入っていない」「シナリオがなくても十分活用できた」等の意見があった。

問13 (問12で、「1」または「2」と回答いただいた方)

シナリオについて、掲載内容や、提供方法、その他良かった点・改善すべき点など全般的に、ご自由にご記入ください。

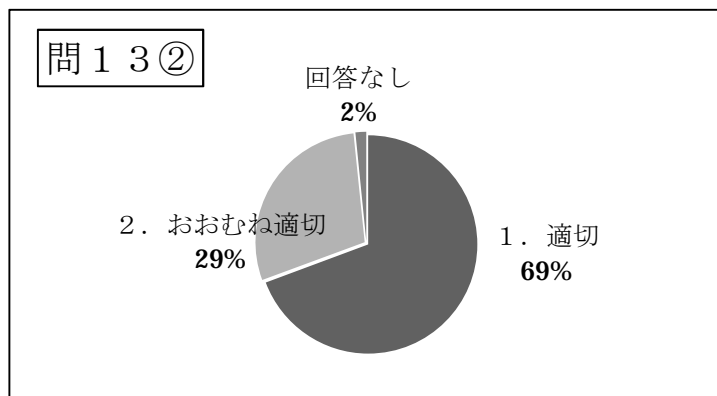
① 使用しやすさについて



① 使用しやすかった	33件	53%
② まあまあ使用しやすかった	27件	43%
③ 使用しにくかった	1件	2%
回答なし	1件	2%

・使用しにくい意見としては、「パワーポイントと合わせてほしい」との意見であった。

② 掲載内容について



① 適切	43件	69%
② おおむね適切	18件	29%
③ 不適切	0件	0%
回答なし	1件	2%

③ シナリオの内容について良かった点・改善すべき点等あればご記載ください。(自由記述)

- ・流れがよく考えられていて分かりやすい。
- ・参考にして授業をおこなえました。
- ・ポイントも記載してくださっていたので、進めやすかったです。
- ・スライドに合わせてシナリオが見れたので説明もしやすかったです。
- ・パワーポイントのスライドの縮小にしたものと合わせてシナリオ(文章)があると分かりやすいと思います。

問14 障がい理解に関する教材のアイデア等、その他ご意見があればご記入ください。(自由記述、抜粋)

- ・内容を読むだけでなく、折り紙をしながら楽しんで学べるので、良かった
- ・聴覚障がい車の自動車運転ステッカーは、初めて知りました。身障者が運転している場面はよく見かけたり、TVなどで取り上げられるが見たことがないので色々調べてみました。
- ・教材ありがとうございました。次、教材として授業用スライドを活用していきます。
- ・障がいについての理解を深めながら、おりがみも楽しめる、とてもいいおりがみだと思います。ありがとうございます。
- ・使用時に合わせ、図書の授業で福祉や障がい理解についての本を紹介した。すすんで本を取り、障がいについて学ぶ意欲が向上した様子が見られた。今後、本の紹介等もあればうれしいです。
- ・すごろくは、クラスに1枚しかなかったので、授業でクラス全員で活用するのは難しい。大阪ふれあいおりがみの内容は子どもたちにとっても分かりやすく気に入っているので、すごろくももう少し枚数があればと思いました。
- ・百人一首ならぬ支援一首的なものにすれば、「こういう場合」カードと「こういう支援」カードが対になって理解が深まるかと思います。
- ・ハンディキャップについては、4月当初に子供たちに話をしたいので、できれば1学期初めが良いと思います。
- ・障がい者に障がい理解教育を行って理解するに越したことはないですが、どうやったらいいのか、進めたら良いのかとても難しく感じます。
- ・下にクイズの正解があると、違う答えも見えてしまうので、めくると答えが分かるようにすると大丈夫ではないかと思います。



大阪ふれあいキャンペーン